

【高野線・学文路(かむろ)駅及び周辺エリア】 **花スポット**を拡充！

- ①学文路～九度山駅間 **桜並木(ソメイヨシノ)**のライトアップ
- ②学文路駅上りホーム **「学文路 花文字花壇」**の設置

南海電鉄(社長：遠北 光彦)では、中期経営計画「共創136計画」において「インバウンド旅客をはじめとする交流人口の拡大」を掲げ、高野山と高野山麓エリア(橋本～極楽橋駅間)への各種取組みを推進しており、2019年は、九度山駅と高野下駅の駅舎リノベーションを実施しました。

この度、2007年から取り組んできた「こうや花鉄道」プロジェクトのさらなる魅力向上に向けて、「季節の花スポット」などの各種施策を強化します。

これにより、同エリアへの来訪者層の拡大と回遊性の向上を目指すとともに、京都・大阪・堺の三方からの高野街道が合流し出発点となる麓の学文路から、極楽橋を通り、高野山に至る参詣道「京大坂道」歩きの魅力向上を図ります。

具体的には、地元とともに植樹を行い景観保全に取り組んできた、学文路～九度山駅間の線路沿いの桜並木(ソメイヨシノ29本)を、2020年3月23日(月)から4月5日(日)まで、夜間ライトアップします。

また、学文路駅上りホームに「学文路 花文字花壇」を3月31日(火)に設置します。  
 詳細は、別紙のとおりです。



学文路～九度山駅間  
 桜並木



学文路駅上りホーム  
 「学文路 花文字花壇」設置イメージ

## 別紙

### 1. 学文路～九度山駅間 桜並木(ソメイヨシノ)夜間ライトアップ

(1)概要 学文路～九度山駅間における景観の整備と魅力向上のため、これまで地元とともに植樹を行い、景観保全に取り組んできました。この度、桜の開花時期に合わせて、夜間ライトアップを行います。

(2)点灯期間 2020年3月23日(月)  
～4月5日(日)まで

(3)点灯時間 18時～22時

(4)点灯本数 29本(約330mの区間)

(5)備考 ・桜の開花状況により、予告なく夜間ライトアップを終了する場合があります。  
・桜の花びらを日中と同じ色で再現できる桜ライトアップ専用LED(40基)を使用します。



「天空」の車窓から見た桜並木

### 2. 学文路駅「学文路 花文字花壇」の設置

(1)概要 学文路駅は、近くに学問の神様「菅原道真公」を祀る学文路天満宮や、高野山への参詣道の1つで高野山女人堂に至る「京大坂道」があることから、電車で高野山へ訪れるお客さまに、この地域の魅力を知っていただくために「学文路 花文字花壇」を設置します。

(2)設置日 2020年3月31日 ※工事の状況などにより、遅れる場合があります。

(3)設置場所 学文路駅上りホーム

(4)大きさ 幅2.4m×奥行0.6m×高さ1.2m

(5)備考 ・設置開始時は、サクラソウやエニシダといった季節の花を植えます。  
・花壇には「合格祈願」「祝 合格」など、学文路地域に関する文字などを掲示します。

#### <「学文路 花文字花壇」設置イメージ>



#### 【参考①】学文路駅前「梅の木」の植栽

学文路駅は、1924年11月開業。木造の駅舎は、当時の姿をとどめる趣きある佇まいで「近代化産業遺産」に登録されており、この駅舎と駅前階段の景観を活用するべく、受験シーズンに咲く「梅の木(12本)」を植栽します。植え付けた「梅の木」は、来年2月上旬～中旬に見ごろを迎える予定です。



「梅の木」の見ごろ(イメージ)

## 【参考②】橋本～紀伊清水駅間の「季節の花スポット(花桃の郷)」を新設

橋本～紀伊清水駅間線路脇スペースを利用した「季節の花スポット」を展開しています。新たに「季節の花スポット(花桃の郷)」を設置し、「花桃の木(31本)」を植え付けます。植え付けた「花桃の木」は、来年3月下旬～4月上旬に見ごろを迎える予定です。

※見ごろの時期は、天候などにより変動する場合があります。

### <新たに植樹する季節の花スポット(花桃の郷)>

設置日：2020年4月中旬

延長：約280m

本数：31本

### <設置済の季節の花スポット>

#### ①季節の花スポット(菜の花・ひまわり)

設置日：2008年10月(菜の花)

2011年5月(ひまわり)

延長：約65m

#### ②季節の花スポット(ヒガンバナ)

設置日：2010年3月

延長：約60m



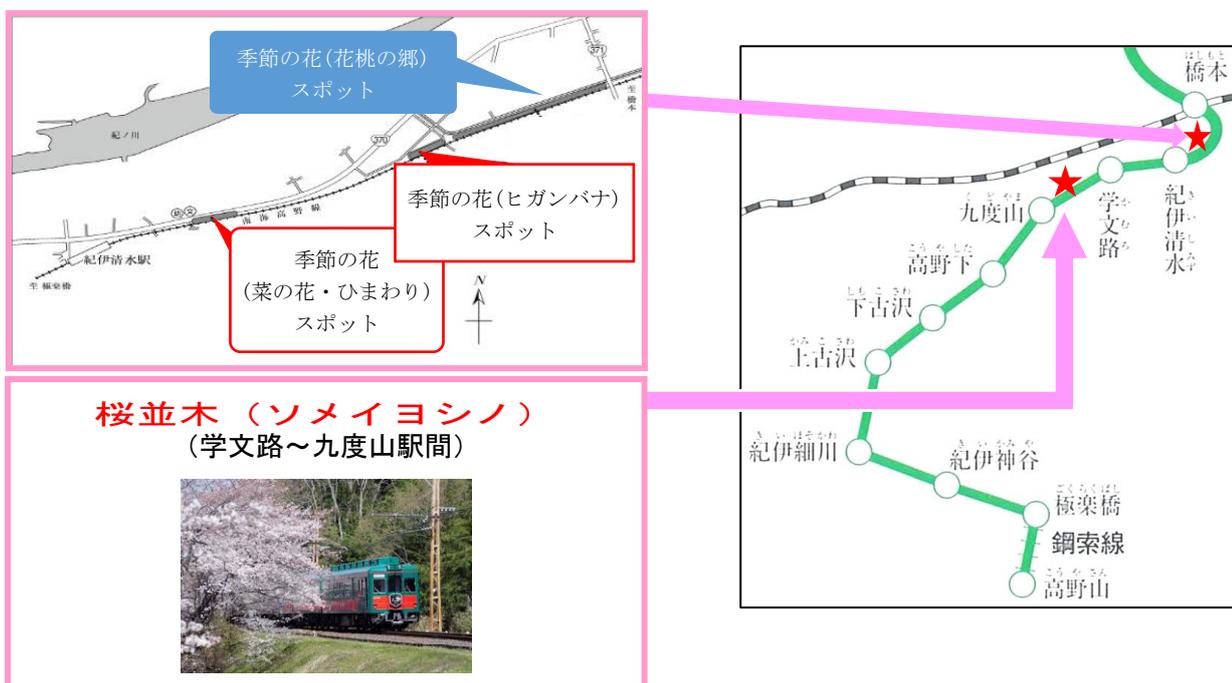
「花桃の郷」の見ごろ(イメージ)

## 【参考③】「こや花鉄道」プロジェクトについて

当社では2007年から「こや花鉄道」プロジェクトとして、高野山という目的地に加え、「そこへ向かう道中」においても鉄道の魅力を作り出し、高野山旅行の「楽しさ」や「期待感」の創出に取り組んでいます。これまでに高野下駅での「花屏風」設置をはじめ、極楽橋駅と高野山駅のバリアフリー化、橋本～極楽橋駅間での展望デッキ付き列車「こや花鉄道 天空」の運行、九度山駅での「九度山真田花壇」設置などを実施してきました。

今回の花スポット拡充も同プロジェクトの一環であり、「鉄道の旅」を通じて、沿線の活性化に貢献することも目的としています。

## 【参考④】位置関係



以上